

香川高等専門学校	電子情報通信工学専攻（一般教育科）	開講年度	平成27年度（2015年度）
----------	-------------------	------	----------------

学科到達目標

- A-A 技術者としての責任を自覚し、人類の福祉に貢献できる倫理観を身に付ける。
 B-D 技術者としての基礎知識を身につけ、高度な関連技術を修得し、広い視野を持って技術の発展に対応できるようになる。
 C-E 与えられた課題を達成する手段を設計し、粘り強く問題解決に取り組むことができるようになる。
 D-B 日本語及び英語で共同作業を良好に行うことができる。
 D-C 情報機器を活用して情報収集や情報分析、文書作成、口頭発表ができるようになる。
 D-F 運動能力の維持向上に努め、規律正しい団体行動がとれるようになる。

科目区分	授業科目	科目番号	単位種別	単位数	学年別週当授業時数								担当教員	履修上の区分	
					専1年				専2年						
					前		後		前		後				
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q								
教養 必修	コミュニケーション英語Ⅰ（前期課程）	0002	学修単位	1	1									森 和憲	
教養 必修	コミュニケーション英語Ⅰ（後期課程）	0003	学修単位	1			1							森 和憲	
工学基礎 必修	技術者倫理	0001	学修単位	2			2							山岡 健次郎 内田 由理子	
工学基礎 選択	応用数学特論	0004	学修単位	2	2									南 貴之	
工学基礎 選択	物理科学特論	0005	学修単位	2			2							竹中 和浩 白幡 泰浩	
教養 選択	文学特論	0008	学修単位	2					2					森 あかね	
教養 必修	コミュニケーション英語Ⅱ（前期課程）	0009	学修単位	1					1					盛岡 貴昭	
教養 必修	コミュニケーション英語Ⅱ（後期課程）	0010	学修単位	1								1		盛岡 貴昭	

香川高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	コミュニケーション英語 I (前期課程)
科目基礎情報					
科目番号	0002	科目区分	教養 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)	対象学年	専1		
開設期	前期	週時間数	1		
教科書/教材	TEX 加藤 『新TOEICテスト 文法問題 での1000問』 (アスク) 早川 幸治, ヒロ 前田 (著) 『 TOEIC(R) L & R テスト 究極のゼミ Part 3 & 4』 (アルク)				
担当教員	森 和憲				
到達目標					
本科目は、将来的に受講生が就職を希望する企業から求められる英語運用能力を身につけるために、その基礎力を養うことを目標としている。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1 語彙・文法能力	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。	コミュニケーション能力に必要な最低限の英単語・英文法を身につける。	コミュニケーション能力に必要な最低限の英単語・英文法を身につけていない。		
評価項目2 読む能力	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があれば読むことができる。	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があっても読むことができる。		
評価項目3 書く能力	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があれば作成することができる。	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があっても作成することができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	マルチメディア教室に置いて、英会話活動、英語リスニング活動、英語プレゼンテーション作成、多読活動を通じて、英語運用能力を養う。				
授業の進め方・方法	1.教科書の音読演習を通して発音と聞く力および書く力を養う 2.演習問題を解くことで語彙や文法を習得する 3.プレゼンテーションの方法論を学習する 4.タスク中心の基礎英会話を行い、話す力を養う				
注意点	定期試験の点数に次のTOEICスコアに応じた係数を乗ずる。 スコア400以上1, 380以上400未満0.9, 360以上380未満0.8, 360未満0.7 オフィスアワー：月曜16:00～17:00				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス・チーム決め テーマ決定 日本語作成の説明 英語への翻訳説明	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5 	
		2週	教科書pp.20-37 Activity 小テスト1: 24-37 プレゼン：日本語作成/スライド構成"	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5 	

	3週	プレゼン：第1回日本語提出	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	4週	教科書pp.20-37 Activity 小テスト2: 38-53 プレゼン：日本語訂正	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	5週	教科書pp.38-55 Activity 小テスト3: 54-73 プレゼン：第2回日本語提出／英語に直す	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	6週	プレゼン：英語に直す	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	7週	教科書：pp.38-55 Activity 小テスト4: 74-89	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	8週	教科書：pp.56-73 Activity 小テスト5: 90-105 プレゼン：第1回英語提出	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5

2ndQ	9週	TOEIC受験	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	10週	教科書：pp.56-73 Activity 小テスト6: 106-121 プレゼン：英語を訂正	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	11週	教科書pp.74-91 Activity 小テスト7: 122-137 プレゼン：第2回英語提出	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	12週	ALC ネットアカデミー プレゼン：音声配布／音声指導	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	13週	英会話テスト プレゼン：発表練習	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	14週	プレゼン：発表練習	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5

		15週	プレゼン：発表	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
		16週	定期テスト	定期テスト

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前10,前11,前12,前13,前14,前15
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前10,前11,前12,前13,前14,前15

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	20	0	0	0	30	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	30	80
専門的能力	0	20	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	コミュニケーション英語 I (後期課程)
科目基礎情報					
科目番号	0003	科目区分	教養 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)	対象学年	専1		
開設期	後期	週時間数	1		
教科書/教材	TEX 加藤 『新TOEICテスト 文法問題 での1000問』 (アスク) 早川 幸治, ヒロ 前田 (著) 『 TOEIC(R) L & R テスト 究極のゼミ Part 3 & 4』 (アルク)				
担当教員	森 和憲				
到達目標					
本科目は、将来的に受講生が就職を希望する企業から求められる英語運用能力を身につけるために、その基礎力を養うことを目標としている。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1 語彙・文法能力	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。	コミュニケーション能力に必要な最低限の英単語・英文法を身につける。	コミュニケーション能力に必要な最低限の英単語・英文法を身につけていない。		
評価項目2 読む能力	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があれば読むことができる。	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があっても読むことができる。		
評価項目3 書く能力	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があれば作成することができる。	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があっても作成することができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	マルチメディア教室に置いて、英会話活動、英語リスニング活動、英語プレゼンテーション作成、多読活動を通じて、英語運用能力を養う。				
授業の進め方・方法	1.教科書の音読演習を通して発音と聞く力および書く力を養う 2.演習問題を解くことで語彙や文法を習得する 3.プレゼンテーションの方法論を学習する 4.タスク中心の基礎英会話を行い、話す力を養う				
注意点	授業時間の3分の2以上の出席が必要である。 定期試験の点数に次のTOEICスコアに応じた係数を乗ずる。 スコア400以上1, 380以上400未満0.9, 360以上380未満0.8,360未満0.7				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	プレゼン"ガイダンス・チーム決めテーマ決定" Activity	<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>	

	2週	教科書pp.142-151 小テスト1 481-520 プレゼン日本語作成/スライド構成 Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	3週	教科書pp.174-181 小テスト2: 521-560 プレゼン英語に直す Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	4週	教科書pp.174-181 小テスト3: 561-600 プレゼン英語に直す Activity 8		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>

	5週	教科書pp.194-201 小テスト4: 601-640 プレゼン第1回英語提出Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	6週	教科書pp.194-201 小テスト5: 641-680 プレゼン 英語を訂正Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	7週	教科書pp.214-221 プレゼン英語を訂正Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>

4thQ	8週	TOEIC IP受験	<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	9週	教科書pp.214-221 小テスト6: 681-720 プレゼン第2回英語提出 Activity	<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	10週	教科書pp.236-243 小テスト7: 721-760 プレゼン音声配布/音声指導 Activity	<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>

	11週	教科書pp.236-243 小テスト8: 761-800 プレゼン 発表練習 Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	12週	教科書pp.256-263 小テスト9: 801-840 プレゼン発表練習 Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	13週	教科書pp.256-263 小テスト10: 841-880 プレゼン発表練習 Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>

		14週	教科書pp.276-283 プレゼン発表練習 Activity	<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
		15週	プレゼン発表	<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
		16週	定期テスト	定期テスト

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	20	0	0	0	30	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	30	80
専門的能力	0	20	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	技術者倫理
科目基礎情報					
科目番号	0001	科目区分	工学基礎 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)	対象学年	専1		
開設期	後期	週時間数	2		
教科書/教材	『技術者倫理とリスクマネジメントー事故はどうして防げなかったのか』 (中村昌充)				
担当教員	山岡 健次郎,内田 由理子				
到達目標					
1. 技術者として身につけるべき倫理規定, 法, 規約等を理解する。 2. 専門職の役割には責任や義務の伴うこと, その影響が自然や社会に及ぶことを, 実際に生じた事例を通して学習する。 3. 技術の使命が人々の生活の向上や社会的貢献にあり, 環境への配慮や世代間倫理の確認を通して, 技術者としての倫理的責任を自覚し, 考える習慣を身につける。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	倫理規定などの知識を身につけ、現実に応用できる。	倫理規定などの知識が身についている。	倫理規定などの知識が十分に身につけていない。		
評価項目2	事例を通して、技術者の責任や義務を把握し、主体的に考察できる。	事例を通して技術者の責任や義務を把握できている。	技術者の負うべき義務や責任について十分に理解していない。		
評価項目3	社会における技術者の役割を十分に認識し、責任ある行動を取ることができる。	社会の中での技術者の役割を十分に認識している。	社会の中での技術者の役割があまり理解できていない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	教科書, 資料によって主に講義形式で授業を進めるが, 工学倫理について理解を深めるために, 討議を行い, レポート提出も課す。事例研究では, 各自が事例を調査, 分析し, 発表する。また応用倫理として, 生命, 環境, ビジネス, 情報についての倫理の理解を進める。				
授業の進め方・方法	教科書, 資料によって主に講義形式で授業を進めるが, 工学倫理について理解を深めるために, 討議を行い, レポート提出も課す。事例研究では, 各自が事例を調査, 分析し, 発表する。				
注意点	オフィス・アワー: 水曜16時~17時				
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	技術者倫理とは	技術者倫理教育について学ぶ。 A1:1-4	
		2週	工学の倫理概念	倫理概念、工学の倫理概念等について学ぶ。 A1:1-4	
		3週	倫理綱領	倫理綱領から技術者が社会に対して負う責任を学ぶ。 A1:1-4	
		4週	ビジネス倫理	企業の社会的責任について学ぶ。 A2:1-2	
		5週	製造物責任、知的財産	製造物責任および知的財産について学ぶ。 A2:1-4	
		6週	事故調査	事例を通して何が問題であるかを学ぶ。 A3:1-4	
		7週	事故調査	事例を通して何が問題であるかを学ぶ。 A3:1-4	
		8週	事故調査	事例を通して何が問題であるかを学ぶ。 A3:1-4	
	4thQ	9週	事故調査	事例を通して何が問題であるかを学ぶ。 A3:1-4	
		10週	内部告発	技術者の組織・雇用者への忠誠と不服従・内部告発について学ぶ。 A2:1-4	
		11週	企業秘密	転職のモラル及び守秘義務と公衆の福利について、技術者に求められるべきことを学ぶ。 A3:3	
		12週	安全性と設計	安全とリスクに関して技術者が心がけるべきことを学ぶ。 A3:2	
		13週	社会制度とモラル	社会制度を視野に入れた技術者のあり方に関して学ぶ。 A1:3-4	
		14週	施工・工程管理、維持管理	技術者の公正中立の責任について学ぶ。 A2:1-2	
		15週	前期期末試験	理解度を判定する。	
		16週	答案返却・解答	全体の総括を行う。	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	技術者倫理 (知的財産、法令順守、持続可能性を含む)および技術史	説明責任、製造物責任、リスクマネジメントなど、技術者の行動に関する基本的な責任事項を説明できる。	2	後3,後5,後12
			情報技術の進展が社会に及ぼす影響、個人情報保護法、著作権などの法律について説明できる。	2	後3,後5
			高度情報通信ネットワーク社会の中核にある情報通信技術と倫理との関わりを説明できる。	2	後3,後11
			環境問題の現状についての基本的な事項について把握し、科学技術が地球環境や社会に及ぼす影響を説明できる。	2	後1
			国際社会における技術者としてふさわしい行動とは何かを説明できる。	2	後3
			知的財産の社会的意義や重要性の観点から、知的財産に関する基本的な事項を説明できる。	2	後5
知的財産の獲得などで必要な新規アイデアを生み出す技法などについて説明できる。	2	後5			

				技術者の社会的責任、社会規範や法令を守ること、企業内の法令順守(コンプライアンス)の重要性について説明できる。	2	後4,後10,後11
				技術者を目指す者として、諸外国の文化・慣習などを尊重し、それぞれの国や地域に適用される関係法令を守ることの重要性を把握している。	2	後2,後3
				全ての人々が将来にわたって安心して暮らせる持続可能な開発を実現するために、自らの専門分野から配慮すべきことが何かを説明できる。	2	後2,後3
				技術者を目指す者として、平和の構築、異文化理解の推進、自然資源の維持、災害の防止などの課題に力を合わせて取り組んでいくことの重要性を認識している。	2	後2,後3,後13
分野横断的能力	態度・志向性(人間力)	態度・志向性	態度・志向性	周囲の状況と自身の立場に照らし、必要な行動をとることができる。	3	後1,後3,後10,後11,後12,後13

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	20	0	0	10	0	100
基礎的能力	70	20	0	0	10	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	応用数学特論			
科目基礎情報								
科目番号	0004		科目区分	工学基礎 / 選択				
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2				
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)		対象学年	専1				
開設期	前期		週時間数	2				
教科書/教材	教科書: 担当教員が作成							
担当教員	南 貴之							
到達目標								
工学の基礎であり、特にフーリエ解析には欠くことのできないルベーク積分について、その概念の重要性を認識させるとともに、リーマン積分との違いを理解させ、ルベークの有界収束定理を扱えるようにする。								
ループリック								
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安			
評価項目1	ルベーク積分の概念が理解でき、その定義を十分答えられる		ルベーク積分の概念が理解できる。		ルベーク積分の概念が理解できない。			
評価項目2	ルベーク積分とリーマン積分の違いが十分に理解できる。		ルベーク積分とリーマン積分の違いがある程度理解できる。		ルベーク積分とリーマン積分の違いが理解できない。			
評価項目3	ルベークの収束定理を十分に扱える。		ルベークの収束定理をある程度扱える。		ルベークの収束定理を扱えない。			
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	工学の基礎であり、特にフーリエ解析には欠くことのできないルベーク積分について、その概念の重要性・リーマン積分との違いを理解させ、ルベークの収束定理を扱えるようにする。							
授業の進め方・方法	リーマン積分について復習をおこない、次にリースの定式化に基づくルベーク積分の定義を行う。ルベークの収束定理を示す。 この科目は学修単位科目のため、事前・事後学習としてレポートを実施する。							
注意点	オフィスアワー: 火曜放課後							
授業計画								
前期	1stQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	リーマン積分の復習			リーマン積分について理解する。D1:1-3		
		2週	ディリクレ関数について			ディリクレ関数がリーマン積分可能でないことを理解する。D1:1-3		
		3週	可算集合			可算集合の概念を理解する。D1:1-3		
		4週	零集合			零集合の概念を理解する。D1:1-3		
		5週	可測関数			可測関数の概念を理解する。D1:1-3		
		6週	ルベーク積分の定義			ルベーク積分の定義を理解する。D1:1-3		
		7週	ルベーク積分の性質			ルベーク積分の性質を理解する。D1:1-3		
	8週	ベッポ・レヴィの定理			ベッポ・レヴィの定理を理解する。D1:1-3			
	2ndQ	9週	ルベークの収束定理			ルベークの収束定理を理解する。D1:1-3		
		10週	可測関数と可測集合			可測集合を理解する。D1:1-3		
		11週	ルベーク測度			ルベーク測度を理解する。D1:1-3		
		12週	L2空間			L2空間の定義を理解する。D1:1-3		
		13週	L2空間の性質			L2空間の性質を理解する。D1:1-3		
		14週	フーリエ解析について			ルベーク積分とフーリエ解析の関連を理解する。D1:1-3		
		15週	前期末試験			今までの学習内容について試験を行う。D1:1-3		
16週		試験の返却と解説			試験の解説を行う。D1:1-3			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週	
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	40	0	0	0	60	0	100	
基礎的能力	40	0	0	0	60	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	

香川高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	物理科学特論		
科目基礎情報							
科目番号	0005		科目区分	工学基礎 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)		対象学年	専1			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	参考書: 相対性理論の考え方 (砂川重信著) 岩波書店						
担当教員	竹中 和浩, 白幡 泰浩						
到達目標							
理学や工学の基礎となる物理学の考え方や手法を講義にて学習する。現代科学の二大基礎理論のひとつである(特殊)相対性理論を理解する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	特殊相対論の基礎的考えを理解し、計算ができる。		特殊相対論の基礎的考えを理解し、計算ができる。		特殊相対論の基礎的考えが理解できず、計算もできない。		
評価項目2	相対論の基本であるローレンツ変換について理解し、計算ができる。		相対論の基本であるローレンツ変換について理解し、計算ができる。		相対論の基本であるローレンツ変換について理解できず、計算もできない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	理学や工学の基礎となる物理学の考え方や手法を講義にて学習する。現代科学の二大基礎理論のひとつである(特殊)相対性理論を理解する。						
授業の進め方・方法	授業は、下記に示す授業計画に従って実施する。 この科目は学修科目単位のため、事前・事後学習の成果として、レポート課題および発表を課す。						
注意点	再試験は実施しない。 受講する学生の人数、学生の興味・関心・理解度によっては、授業内容を変更する可能性がある。 オフィスアワーは授業開始時に連絡する。						
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	ガイダンス、現代物理の概観	相対論の考え方を理解する。D1:1-3			
		2週	マイケルソンモーリーの実験	相対論の考え方を理解する。D1:1-3			
		3週	特殊相対性理論の考え方	相対論の考え方を理解する。D1:1-3			
		4週	ローレンツ変換	相対論の基本であるローレンツ変換について理解する。D1:1-3			
		5週	ミンコフスキー時空	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		6週	ローレンツ変換と時空の性質	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		7週	ローレンツ収縮、時間の遅れ	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		8週	中間試験	相対論の基本であるローレンツ変換について理解する。特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
	4thQ	9週	相対論的力学	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		10週	相対論と電磁気学	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		11週	相対論的エネルギー	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		12週	相対論と最小作用の原理	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		13週	一般相対性理論の考え方への導入	一般相対論の考え方に触れる。D1:1-3			
		14週	等価原理	一般相対論の考え方に触れる。D1:1-3			
		15週	期末試験	相対論の基本であるローレンツ変換について理解する。特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		16週	答案返却・解説	相対論の基本であるローレンツ変換について理解する。特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	自然科学	物理	力学	速度と加速度の概念を説明できる。	2	後2,後3,後9,後15	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	30	0	0	20	0	100
基礎的能力	50	30	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	文学特論		
科目基礎情報							
科目番号	0008	科目区分	教養 / 選択				
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2				
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)	対象学年	専2				
開設期	前期	週時間数	前期:2				
教科書/教材	適宜プリントを配布する。						
担当教員	森 あかね						
到達目標							
1、日本語による表現力、討論力の向上を目指す。 2、種々の文学やその理論、また日本文学作品に触れ、創造的な発想力や思考の柔軟性を養い、視点の取り方の方法を学ぶ。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	日本語による表現力、討論力を身に着け、使いこなす。	日本語による表現力、討論力を身に着ける。	日本語による表現力、討論力が身に着いていない。				
評価項目2	創造的な発想力や思考の柔軟性を養い、視点の取り方の方法を理解し、応用できる。	創造的な発想力や思考の柔軟性を養い、視点の取り方の方法を理解する。	創造的な発想力や思考の柔軟性を養い、視点の取り方の方法を理解できない。				
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	日本文学の原点ともいえる作品である『古事記』『源氏物語』(古代日本文学)の読解を中心とする。						
授業の進め方・方法	講義と演習(論述)を行う。						
注意点	文化への理解や、他者とのコミュニケーションの達成に重点をおいて授業を進める。						
授業の属性・履修上の区分							
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応			
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業							
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	ガイダンス 古事記の成立—古事記と日本書紀—	文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 古事記についての基礎的知識を学ぶ。A1:3			
		2週	日本神話(古事記上巻)	様々な「文学作品」の中で「読む」行為とは何を意味するのか、問題点は何かを考える。B1:1-3			
		3週	日本神話(古事記上巻)	様々な「文学作品」の中で「読む」行為とは何を意味するのか、問題点は何かを考える。B1:1-3			
		4週	日本神話(古事記上巻)	様々な説話の中で問題点は何かを考える。B1:1-3			
		5週	垂仁天皇と沙本毘売命・比婆須比売命	様々な説話の中で問題点は何かを考える。B1:1-3			
		6週	倭建命と弟橘比売命・美夜受比売	様々な説話の中で問題点は何かを考える。B1:1-3			
		7週	仁徳天皇と黒日比・八田若郎女・女鳥王	様々な説話の中で問題点は何かを考える。B1:1-3			
		8週	平安文学を「読む」① 『源氏物語』の背景・概要	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
	2ndQ	9週	平安文学を「読む」② 『源氏物語』の構成・光源氏の物語	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		10週	平安文学を「読む」③ 『源氏物語』の結婚・紫の上の物語	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		11週	平安文学を「読む」④ 『源氏物語』の物の怪	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		12週	平安文学を「読む」⑤ 『源氏物語』の受容	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		13週	平安文学を「読む」⑥ 『枕草子』の背景・概要	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		14週	平安文学を「読む」⑦ 『枕草子』の人物達	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		15週	内容のまとめ・振り返り	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		16週	期末試験	これまでの内容を説明できる。			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	3		
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	0	0	0	0	40	100
基礎的能力	60	0	0	0	0	40	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	コミュニケーション英語Ⅱ (前期課程)
科目基礎情報					
科目番号	0009	科目区分	教養 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)	対象学年	専2		
開設期	前期	週時間数	1		
教科書/教材	Reallyenglish				
担当教員	盛岡 貴昭				
到達目標					
英語での発表を中心に、読む・書く・聞く・話す、の英語の4技能のさらなる向上を目標とし、語学力およびコミュニケーション能力の一層の育成をめざす。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1 語彙・文法	日常生活に必要な基礎となる英単語・英文法を身につける。	日常生活に必要な最低限の英単語・英文法を身につける。	日常生活に必要な最低限の英単語・英文法を身につけていない。		
評価項目2 読む力、書く力	自分の専門分野に関する文章を正確に理解し、要約したり、意見を書いたりすることができる。	自分の専門分野に関する文章をある程度理解し、要約したり、意見を書いたりすることができる。	辞書を使っても、自分の専門分野に関する文章を理解できず、要約したり、意見を書いたりすることができるもできない。		
評価項目3 聞く力	自分の専門分野に関する音声を理解し、要約することができる。	自分の専門分野に関する音声を数回繰り返し聞けば理解し、要約することができる。	自分の専門分野に関する文章を数回繰り返し聞いても理解できず、要約することもできない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	文法・語彙を学習しながら、英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）力を養う。				
授業の進め方・方法	1.英文の内容を理解し、自分の意見を述べる力を養う。 2.演習問題を解くことで語彙や文法を習得する。				
注意点	理解度・定着度により進度等を調整することがある。				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用	<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業		
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1週	グループ・テーマを決める 内容を考える(1) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
	2週	内容を考える(2) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
	3週	意見や見解を考える(1) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
	4週	意見や見解を考える(2) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
	5週	原稿作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
	6週	原稿作成 (盛岡から発音と文法のチェックをうける) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
	7週	発表 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
	8週	グループ・テーマを決める パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		

2ndQ	9週	内容を考える(1) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	10週	内容を考える(2) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	11週	結論を考える パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	12週	原稿作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	13週	原稿作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	14週	パワポ作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	15週	発表 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	60	0	0	0	40	100
基礎的能力	0	60	0	0	0	40	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	コミュニケーション英語Ⅱ (後期課程)	
科目基礎情報						
科目番号	0010	科目区分	教養 / 必修			
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 1			
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)	対象学年	専2			
開設期	後期	週時間数	1			
教科書/教材	Reallyenglish					
担当教員	盛岡 貴昭					
到達目標						
英語での発表を中心に、読む・書く・聞く・話す、の英語の4技能のさらなる向上を目標とし、語学力およびコミュニケーション能力の一層の育成をめざす。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目1 語彙・文法	日常生活に必要な基礎となる英単語・英文法を身につける。	日常生活に必要な最低限の英単語・英文法を身につける。	日常生活に必要な最低限の英単語・英文法を身につけていない。			
評価項目2 読む力、書く力	自分の専門分野に関する文章を正確に理解し、要約したり、意見を書いたりすることができる。	自分の専門分野に関する文章をある程度理解し、要約したり、意見を書いたりすることができる。	辞書を使っても、自分の専門分野に関する文章を理解できず、要約したり、意見を書いたりすることができるもできない。			
評価項目3 聞く力	自分の専門分野に関する音声を理解し、要約することができる。	自分の専門分野に関する音声回数繰り返し聞けば理解し、要約することができる。	自分の専門分野に関する文章を回数繰り返し聞いても理解できず、要約することもできない。			
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	文法・語彙を学習しながら、英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）力を養う。					
授業の進め方・方法	1.英文の内容を理解し、自分の意見を述べる力を養う。 2.演習問題を解くことで語彙や文法を習得する。					
注意点	理解度・定着度により進度等を調整することがある。					
授業の属性・履修上の区分						
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応		
<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業						
授業計画						
	週	授業内容	週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	グループ・テーマを決める 内容を考える(1) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		2週	内容を考える(2) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		3週	意見や見解を考える(1) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		4週	意見や見解を考える(2) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		5週	原稿作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		6週	原稿作成 (盛岡から発音と文法のチェックをうける) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		7週	発表 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		8週	グループ・テーマを決める パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		

4thQ	9週	内容を考える(1) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	10週	内容を考える(2) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	11週	結論を考える パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	12週	原稿作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	13週	原稿作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	14週	パワポ作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	15週	発表 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ その他	合計	
総合評価割合	0	60	0	0	0	40	100
基礎的能力	0	60	0	0	0	40	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0